

現況調査シート

■既存建築物材料等調査

		種類／使用箇所／強度等				根拠図書
コン ク リ ー ト	普通 ・ 高強度	杭	Fc (設計基準強度) 18・21・24・27・30・() N/mm ²			
		基礎	Fc (設計基準強度) 18・21・24・27・30・() N/mm ²			
		階 ～ 階	Fc (設計基準強度) 18・21・24・27・30・() N/mm ²			
		階 ～ 階	Fc (設計基準強度) 18・21・24・27・30・() N/mm ²			
		階 ～ 階	Fc (設計基準強度) 18・21・24・27・30・() N/mm ²			
	軽量 (1種・2種)		階～ 階	Fc	N/mm ²	設計比重
PCa・PC・HPCa・()		階～ 階	Fc	N/mm ²	使用部位	
鉄 筋	種類		径	使用箇所		根拠図書
	丸鋼	SR235・295	R ～R			
	異形鉄筋	SD295 (A・B)	D ～D			
		SD345	D ～D			
		SD390	D ～D			
	高強度せん断補強筋					
溶接金網 (JISG3551)						
鉄 骨	種類		使用箇所	現場溶接	根拠図書	
	SS400・SM400・SN400 (A・B・C)			有・無		
	STKR400・STKR490			有・無		
	BCR295・BCP235			有・無		
	SM490A・SN490 (B・C)			有・無		
	SSC400			有・無		
ボ ル ト	<input type="checkbox"/> 高力ボルト (F8T・F10T・S10T)		<input type="checkbox"/> 中ボルト (M)		※根拠図書	
	<input type="checkbox"/> アンカーボルト (シングル・ダブル)		<input type="checkbox"/> 頭付スタッドボルト (φ)			
そ の 他						

■基礎調査

支持地盤	<input type="checkbox"/> 表土 <input type="checkbox"/> ローム <input type="checkbox"/> 砂礫 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 改良地盤 (工法:)	GL- m	※根拠図書
直接基礎	<input type="checkbox"/> べた基礎 <input type="checkbox"/> 布基礎 <input type="checkbox"/> 独立基礎	地耐力 kN/m ²	
杭基礎	<input type="checkbox"/> 既成杭 <input type="checkbox"/> RC杭 <input type="checkbox"/> PHC杭 (A種・B種・C種) <input type="checkbox"/> PRC杭 (I種・II種・III種) <input type="checkbox"/> SC杭 <input type="checkbox"/> 場所打ちコンクリート杭 <input type="checkbox"/> 鋼管杭 <input type="checkbox"/> H形鋼杭 <input type="checkbox"/> その他 ()		

次の該当する事項を調査し、図面（調査位置を示したもの）、写真（計測数値等の状況が確認できるもの）、試験成績書等を添付してください。

■コンクリートの強度調査等

調査項目		備考
<input type="checkbox"/>	シュミットハンマーによる強度試験	・原則各階3か所以上
<input type="checkbox"/>	コンクリートコアによる圧縮強度試験	
<input type="checkbox"/>	コンクリートの中性深さ試験	・原則各階3か所以上

■鉄筋の調査

調査項目		備考
<input type="checkbox"/>	はつり調査により 鉄筋の径、本数、かぶり等の確認	・原則各階ごと、柱、はり、耐力壁、床の各符号1か所以上 ・鉄筋探査機、X線、レーダー等の使用可能

■鋼材の調査

調査項目		備考
<input type="checkbox"/>	接合部の確認	・原則接合部の形状ごとに1か所以上
<input type="checkbox"/>	柱脚部の確認	・原則柱脚の形状ごとに1か所以上
<input type="checkbox"/>	超音波探傷試験	・原則溶接部の形状ごとに1か所以上

■部材寸法等

調査項目		備考
<input type="checkbox"/>	部材断面・寸法等の計測	・原則各階ごとに柱、はり、耐力壁、床の各符号1か所以上

〈調査結果〉

■設計図書と現況の相違箇所

（耐震壁及び開口部の位置、使用部材、用途変更等、具体的に記入する。危険性が增大する相違が確認された場合は、見解も記入する。）

有 無

■その他特記事項等